高松市立下笠居小学校 学校だより　令和５年度

下小だより　6月号

※ 学校の様子は、ブログでご覧ください。(http://blog.edu-tens.net/e-simoka/)　下笠居小

４年ぶりに集合して開催した運動会

青空に浮かぶ雲の形に夏の訪れを感じるようになりました。一年で最も日の出の早い時期を迎え、外の明るさで目覚めることが多くなる頃です。「早起きは三文の徳」ではありませんが、少し早起きして、朝の準備をゆっくりしてみるのもいいかもしれませんね。

さて、先月あった運動会には、たくさんの保護者の方、地域の方にご参加いただきありがとうございました。新型コロナウイルス感染症のため、一堂に会して行ったのは、実に4年ぶりになるのでしょうか。**「楽しく笑顔で　いっち団結」**というテーマのもと、低・中・高に分かれての表現や競争遊戯、各学年での徒競走、3～6年生による色別対抗リレー、PTAによる玉入れなど、どの種目も楽しく一生懸命にできていました。

保護者の皆様、地域の皆様からも、温かいご声援をいただき、本当にありがとうございました。全校生で行ったラジオ体操を、懐かしく思われた方も多くいたのではないでしょうか。また、これまで分散して行っていたため、至らない点もあったかもしれません。来年度に向け、改善点等ありましたら、ご意見をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

生徒指導について

本年度の生徒指導についてお知らせします。

下笠居小学校には、現在、221名の子どもたちが在籍しています。一人一人の子どもたちが、学校生活を充実させることができるようにするとともに、自分のことも、周りにいる友達のことも大切にできるようにしたいと考えています。子どもたちが充実した学校生活を送ることができるように、本年度取り組んでいることの一部を紹介します。

◎学校生活をよりよいものにするために

毎月の生活目標を設定し、目標をもって学校生活を過ごすことで、子どもたちの生活がよりよいものになるようにしています。これからも子どもたちが成長していけるように取組を続けていきます。ちなみに6月は、**「校内での過ごし方を工夫しよう」**です。雨の日の過ごし方は…。

◎自分たちでつくっていく学校

下笠居小学校をよりよくするためにできることを、代表委員会で話し合い、実行しています。児童会や委員会、学級代表の子どもたちが話し合い、決まった内容を知らせています。「自分たちの学校は自分たちでつくる」を合い言葉に、一人一人が学校の一員としての自覚をもってがんばっています。特に本年度は、**「進んで」何かに取り組めるように**したいと考えています。

◎なかよし活動（異学年交流）の実施

高学年の子どもたちが中心となって、異学年交流の場である**「なかよし活動」**にも取り組んでいます。低学年の子どもたちは、高学年のしていることに憧れを感じ、高学年の子どもたちは、頼りにされることで、リーダーとしての自覚を高めています。

◎かがやきさん見付け

友達のよいところを見付け、カードに書いて渡す**「かがやきさん見付け」**を今年度から行っています。友達のよさや頑張りを見付け、共に伸びようとする力や、友達から褒められることで自分のよさに改めて気付き、自分を大切にできるようにしていきます。